

# 令和 4 年度事業計画

令和 4（2022）年 3 月

公益財団法人 阿蘇地域振興デザインセンター

## I. 概 要

### 〈 基本的な考え方 〉

国の公益法人制度改革により、財団法人から公益財団法人へと移行した平成25年度より、3つの公益事業を行って参りました。

前中期計画の最終年度に当たる平成28年4月に熊本地震が発災したことにより、地震からの復興も含めた「阿蘇をリ・デザインする」をコンセプトにした現中期計画（平成29年度～令和3年度）を策定し、公益事業に取り組んで参りました。

令和4年度からは、新中期計画（令和4年度～令和8年度）を策定し、3つの公益事業を柱に、目まぐるしく変動する社会情勢を念頭に「阿蘇 リレーション～つながる阿蘇」をコンセプトに「人材育成」「関係人口」「伴奏支援」をキーワードに「頼れるデザインセンター」を目標に事業を展開します。

### 公益目的事業1 豊かな自然による世界ブランドの確立～阿蘇草原の維持・再生～

#### 【取組み1】～地域資源を磨き上げる～

- 1－①草原再生保全支援事業
  - 1－②野焼き支援事業
  - 1－③阿蘇資源の発掘とブランドマネジメント
  - 1－④世界ブランド事業の推進（阿蘇ジオパーク推進協議会）
- } 阿蘇草原保全支援システムへ

### 公益目的事業2 地域の元気再生による地域力向上

#### 【取組み2】～人を育て活動を支える～

- 2－①住民主体による地域づくり活動の支援
- 2－②地域づくりを担う人材の育成
- 2－③阿蘇ファン拡大に向けた取り組み
- 2－④情報の一元化と戦略的な情報発信

### 公益目的事業3 広域連携による競争力のある観光地づくり

#### 【取組み3】～人や資源をつなげ新たな価値を生み出す～

- 3－①付加価値の高い新たな阿蘇資産の創出（コンテンツ造成）
- 3－②何度も訪れたくなる観光地域づくりの推進（国内旅行）
- 3－③市町村連携による観光地域づくりの推進（インバウンド）

### 【取組み4】デザインセンターをデザインする！

- 4－①コーディネート機能と牽引力の強化
- 4－②選択と集中によるメリハリのある事業展開
- 4－③運営体制の強化

〈 令和４年度収支予算（案） 〉

○収入について 82,736千円・・・①

(内訳) 基本財産運用益・・・・・・・・・・67,357千円  
受取国庫補助金・・・・・・・・・・10,318千円(観光庁など)  
受取負担金・・・・・・・・・・4,111千円(観光庁事業関連)  
受取民間助成金・・・・・・・・・・700千円  
ふるさとくまもと応援寄附金・・・・・・250千円  
(ふるさと納税)

- ・運用益については、平均で米ドル 114円 豪ドル83円と予測する。
- ・補助金、負担金等については、現段階での見込額である。

○支出について 88,508千円・・・②

- ・人件費按分前の支出見込額

(内訳) 事業費・・・・・・・・・・60,184千円  
管理費・・・・・・・・・・28,324千円

人件費按分後の支出見込額

(内訳) 事業費・・・・・・・・・・72,675千円  
管理費・・・・・・・・・・15,833千円

- ・事業費については観光庁補助事業等が未確定のため変動が予想される。

○単年度収支差額 ①－②＝ △5,772千円・・・③

○前年度繰越見込額 3,000千円・・・④

○繰越収支差額見込額 ③＋④＝ △2,772千円

〈 中期計画に基づく事業計画 〉

(公財) 阿蘇地域振興デザインセンターの中期計画に基づく令和４年度の事業計画の概要は次のとおりとする。

(中期計画における 取組番号) 事業番号	事業内容	(中期計画における取組内容) 個別事業名	予算額 (単位：千円)
(取組み①) 公１	豊かな自然 による世界 ブランドの 確立 ～阿蘇草原の 維持・再生～	(１-①草原再生保全支援事業) ア 草原再生PR事業	４，５０５
		(１-②野焼き支援事業) イ 野焼き支援事業	１，５０５
		(１-③阿蘇資源の発掘とブランドマネジメント) ウ 阿蘇産品の振興	１，６０５
		(１-④世界ブランド事業の推進) エ 世界ブランド事業の推進	１２，６４６
		(公１事業費計)	２０，２６１
(取組み②) 公２	地域の元気 再生による 地域力 向上	(２-①住民主体による地域活動の支援) ア 地域元気再生支援事業	６，０５０
		(２-②地域づくりを担う人材の育成) エ 的確な情報の発信	１，５００
		(２-③阿蘇ファン拡大に向けた取組み) ウ 阿蘇回帰運動への取り組み	１，１００
		(２-④情報の一元化と戦略的な情報発信) イ 人材育成事業	２，９５０
		(公２事業費計)	１１，６００
(取組み③) 公３	広域連携 による 競争力のある 観光地づくり	(３-①付加価値の高い新たな阿蘇資産の創出) ア 新たな阿蘇資産の構築・推進	４，７００
		(３-②何度も訪れたくなる観光地域づくりの推進) イ 何度も訪れたくなる観光地域づくり	１，６００
		(３-③広域連携による観光地域づくりの推進) ウ 広域連動型観光まちづくり事業	２２，０２３
		(公３事業費計)	２８，３２３
事業費合計（人件費按分前）			６０，１８４

## Ⅱ．事業内容

### 【公益目的事業1 豊かな自然による世界ブランドの確立～阿蘇草原の維持・再生～】

(取組み① 地域資源を磨きあげる)

(1－①草原再生保全支援事業)

ア 草原再生PR事業

事業内容	<p>阿蘇が有する広大な草原は、千年もの間、人々の生業とともに維持されてきたものであり、草原の持つ、畜産、農業、水源涵養、観光といった多面的な機能を次世代へと継承していくため、その価値や現状を地域内外に発信し、草原の維持・再生に向けた普及・啓発に取り組みます。</p> <p>【1 阿蘇草原保全支援システムへ負担金】</p>	
予算額	【総額】 4, 505 千円	
	① 阿蘇草原保全支援システム負担金	4, 500 千円
	② 事務経費	5 千円

(1－②野焼き支援事業)


イ 野焼き支援事業

事業内容	<p>阿蘇の草原を維持するためには、毎年の放牧・採草・野焼きが必要です。担い手の高齢化や後継者不足を解消するため、地域内外からのボランティアが野焼き支援や輪地切り活動を支えています。</p> <p>阿蘇草原再生協議会や阿蘇草原保全支援システムと連携を図り、野焼き支援をはじめとする草原再生に取り組みます。</p> <p>【1 阿蘇草原保全支援システムへ負担金】</p>	
予算額	【総額】 1, 505 千円	
	① 阿蘇草原保全支援システム負担金	1, 500 千円
	② 事務経費	5 千円

(1－③阿蘇資源の発掘とブランドマネジメント)

ウ 阿蘇産品の振興

事業内容	<p>あか牛をはじめとする阿蘇地域の畜産や農産物、食文化や景観、人々の暮らしや生業など、多様な阿蘇資源を再発見（リデイスカバリー）・再生（リバース）し、その魅力を発信します。また、阿蘇資源が次世代に継承され、阿蘇の世界ブランド確立の礎となるよう、イベントや各種PRを通してブランド価値の維持と向上に取り組みます。</p>	
------	--	--

事業 内容	<p>【1 「販路開拓・拡大キャンペーン」 事業】</p> <p>「地方創生」の取り組みとして、阿蘇地域では、多様な地域資源や農畜産物などの再発見や再生による、商品化や特産品化などへの動きが多く見られます。開発。加工などと同時に、ブランドマネジメントを図ることが重要です。そのための販路開拓・拡大が求められており、その魅力を発信するキャンペーンに取り組みます。</p> <p>【2 魅力ある景観再生による阿蘇の花の回廊づくり】</p> <p>熊本地震後、阿蘇地域では、地域住民や子どもたちによる景観再生づくりの一環として「阿蘇の花の回廊づくり」を行ってきました。</p> <p>現在、持続的な活動となっており、さらに景観や花・紅葉、雲海などの自然資源を活かした交流や関係人口の増加を図るキャンペーンを促進します。</p>  <p>▲チューリップ植栽</p> <p>【3 阿蘇地域世界農業遺産を巡るフットパスコース魅力化事業】</p> <p>阿蘇地域世界農業遺産を巡るフットパスコースの更なる利活用を進めるために、農業遺産推進協会と連携を図り、新たな事業を構築します。</p>								
予算額	<p>【総額】 1, 6 0 5 千円 (補助金予定／7 0 0 千円)</p> <table border="1"> <tr> <td>① 「販路開拓・拡大キャンペーン」 事業</td><td>5 0 0 千円</td></tr> <tr> <td>② 魅力ある景観再生による阿蘇の花の回廊づくり</td><td>3 0 0 千円</td></tr> <tr> <td>③ 阿蘇世界農業遺産を巡るフットパスコース魅力化事業</td><td>8 0 0 千円</td></tr> <tr> <td>④ 事務経費</td><td>5 千円</td></tr> </table>	① 「販路開拓・拡大キャンペーン」 事業	5 0 0 千円	② 魅力ある景観再生による阿蘇の花の回廊づくり	3 0 0 千円	③ 阿蘇世界農業遺産を巡るフットパスコース魅力化事業	8 0 0 千円	④ 事務経費	5 千円
① 「販路開拓・拡大キャンペーン」 事業	5 0 0 千円								
② 魅力ある景観再生による阿蘇の花の回廊づくり	3 0 0 千円								
③ 阿蘇世界農業遺産を巡るフットパスコース魅力化事業	8 0 0 千円								
④ 事務経費	5 千円								

(1－④世界ブランド事業の推進)

エ 世界ブランド事業の推進

事業 内容	<p>平成25年5月の「世界農業遺産」の認定、平成26年9月の「阿蘇世界ジオパーク」の認定など、世界に通じるブランド確立に向けた動きを踏まえ、様々な団体と連携を図り、「豊かな自然を活用した世界ブランドの確立」に向けて取り組みます。</p> <p>【1 阿蘇ジオパーク推進協議会への負担金】</p> <p>世界に通じるブランド事業である阿蘇ジオパーク基本計画の目的である「大地の成り立ちと人々との関わりに感動をもって豊かに暮らせる阿蘇づくり」を推進します。</p>
----------	---



	<b>【2 阿蘇ユネスコ世界ジオパーク再認定審査負担金】</b> 本年度は、阿蘇ユネスコ世界ジオパークの再認定審査に当たることから、認定にかかわる経費を負担します。	
予算額	<b>【総額】 12,646千円</b>	
	① 阿蘇ジオパーク推進協議会への負担金	10,000千円
	② 阿蘇ユネスコ世界ジオパーク再認定審査負担金	2,641千円
	③ 事務経費	5千円

## 【公益目的事業2 地域の元気再生による地域力の向上】

(取組み② 人を育て活動を支える)

(2-①住民主体による地域づくり活動の支援)


ア 地域元気再生支援事業

事業内容	<b>【1 阿蘇地域元気再生支援事業】</b> 熊本地震以降、地域住民や団体・組織等により、自発的に行われてきた地域の元気を取り戻すための活動に対し、引き続き助成事業を行います。 また、活動が今後も継続・発展できるよう、情報提供や専門的人材によるアドバイス、人材交流などにより、その活動を支援します。 上記の内容を目的とした各市町村の地域団体や組織が行う事業（自治体の推薦必須）に対し、限度総額750千円の助成（助成金の額は助成対象経費の60%以下）を行い支援します。	
	令和3年度事業から <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲熊本吹奏楽大演奏会 in 高森</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲産山村池山水源ライトアップ事業</p> </div> </div>	
予算額	<b>【総額】 6,050千円</b>	
	① 阿蘇地域元気再生支援事業助成金	6,000千円
	② 事務経費	50千円



(2-②地域づくりを担う人材の育成)

エ 人材育成事業


事業 内容	<p>地域課題の解決や地域活性化につながるよう、具体的なアクションにつなげるための学び直し（リカレント教育）の機会として、人材発掘や人材交流などを目的としたセミナーや研修会の開催など、人が学びつながる場の提供に努めます。また、ビジネスを通じて地域づくりに取り組む意欲のある次世代の起業支援を行います。</p> <p>【1 令和4年度 あそ未来創造塾】（ローカルイノベーター育成事業） 産学官+金連携による地方創生の核となる人づくりを促進し、次代の阿蘇地域の起業化及び新たなコミュニティ創出を図るローカルイノベーターの育成に取り組みます。 (熊本大学との連携事業)</p>  <p>【2 地域振興などに関するキャリア教育】 子どもたちが地域に目を向け、将来的に地域づくりを担うきっかけとなるよう、若年層へのキャリア教育に取り組みます。</p>						
予算額	<p>【総額】 2, 9 5 0 千円 (ふるさと納税配分／2 5 0 千円)</p> <table border="1"> <tr> <td>① 令和4年度 あそ未来創造塾</td> <td>2, 5 0 0 千円</td> </tr> <tr> <td>② 地域振興などに関するキャリア教育</td> <td>3 5 0 千円</td> </tr> <tr> <td>③ 事務経費</td> <td>1 0 0 千円</td> </tr> </table>	① 令和4年度 あそ未来創造塾	2, 5 0 0 千円	② 地域振興などに関するキャリア教育	3 5 0 千円	③ 事務経費	1 0 0 千円
① 令和4年度 あそ未来創造塾	2, 5 0 0 千円						
② 地域振興などに関するキャリア教育	3 5 0 千円						
③ 事務経費	1 0 0 千円						

(2-③阿蘇ファン拡大に向けた取組み)

ウ 阿蘇回帰運動への取組み

事業 内容	<p>人口減少・高齢化により、阿蘇地域でも地域づくりの担い手不足という課題に直面しています。これまでの移住・定住促進だけでなく、阿蘇地域にルーツがある人や居住・滞在経験のある人など、阿蘇地域に何らかの関わりがある人々（関係人口）とのつながりを保つことにより、阿蘇ファンや阿蘇サポーターを増やす取り組みを進めます。</p> <p>【1 新たな関係人口創出事業】 地域に住む人々だけでなく、地域外の人々に対しても、地域の担い手としての活躍を促すことは、地域の活力を維持・発展させるために必要不可欠です。このため、地域外から地域の行事などに参加するなどの「関係人口」の存在は、地域住民との交流において新たな価値を生み、地域の活性化や将来的な移住者の増加にもつながることが期待されます。</p>
----------	---




	<p>阿蘇地域との関わりを持とうとする人に対し、地域の課題や ニーズと、関係人口となる人の想いやスキル・知見等をマッチングするための案内機能を構築し、地域と継続的なつながりを持つ機会・きっかけを提供する場づくりに取り組みます。 （(案) 関係人口案内所Web サイト）</p> <p>【2 ふるさと回帰に関する相談事業】 アフターコロナを見据えて、東京一極集中から地方への回帰志向が生じるなか、大都市におけるふるさと回帰に関する相談の場を設けます。</p>  <p>▲阿蘇に行こう！阿蘇に住もう！相談会 (福岡市西区にて)</p>						
予算額	<p>【総額】 1, 1 0 0 千円</p> <table> <tr> <td>① 新たな関係人口創出事業</td><td>5 0 0 千円</td></tr> <tr> <td>② ふるさと回帰に関する相談事業</td><td>5 0 0 千円</td></tr> <tr> <td>③ 事務経費</td><td>1 0 0 千円</td></tr> </table>	① 新たな関係人口創出事業	5 0 0 千円	② ふるさと回帰に関する相談事業	5 0 0 千円	③ 事務経費	1 0 0 千円
① 新たな関係人口創出事業	5 0 0 千円						
② ふるさと回帰に関する相談事業	5 0 0 千円						
③ 事務経費	1 0 0 千円						

## (2-④情報の一元化と戦略的な情報発信)

### イ 的確な情報の発信

事業内容	<p>市町村や関係機関と連携しながら、阿蘇管内にある様々な情報を DC 内で一元化し、阿蘇情報のポータルサイトや各種広報媒体を活用し、戦略的な情報発信を行うとともに、魅力的なコンテンツづくりに取り組みます。</p> <p>【1 観光情報ポータルサイト「阿蘇ナビ」と関連コンテンツの管理・運営・保守】 阿蘇ナビ (<a href="http://aso-navi.com">http://aso-navi.com</a>) の拡充を図り、来訪者に向けて阿蘇地域の観光及び交通インフラなどの情報を発信します。</p> <p>【2 阿蘇 DC ホームページの管理・運営・保守】 阿蘇 DC 公式ホームページ (<a href="http://www.asodc.or.jp/">http://www.asodc.or.jp/</a>) を引き続き運営し、阿蘇地域元気再生支援事業や各研修会を始めとする阿蘇 DC の事業や活動を不特定多数向けに発信します。</p> <p>【3 身近な情報媒体などでの情報の発信】 阿蘇地域の CATV やコミュニティ FM や SNS などを活用し、多方面にわたり情報を発信します。 特にインスタグラムフォトコンテストや展覧会を開催し、阿蘇地域の魅力を多方面に発信することで近隣エリアからの誘客を図ります。</p>
------	--

	<p>【４ 情報誌の制作】</p> <p>阿蘇 DC の事業内容や地域元気再生支援事業の実施などを掲載した情報誌「aso lulu」の作成。</p>  <p>▲aso lulu</p> <p>【５ 大学・企業との連携】</p> <p>包括協定を締結している株式会社ヤマップや熊本大学（含む学生グループなど）や県内大学などと連携し、多様な情報発信に努めるほか、時代に即した新たな関係人口構築について協働します。</p>										
	<p>【総額】 1, 5 0 0 千円</p>										
予算額	<table> <tr> <td>① 阿蘇ナビの管理・運営・保守</td><td>3 0 0 千円</td></tr> <tr> <td>② 阿蘇DCホームページ管理運営費</td><td>1 5 0 千円</td></tr> <tr> <td>③ 身近な情報媒体等での情報の発信</td><td>3 0 0 千円</td></tr> <tr> <td>④ 情報誌の制作(aso lulu)</td><td>5 5 0 千円</td></tr> <tr> <td>⑤ 大学・企業との連携</td><td>2 0 0 千円</td></tr> </table>	① 阿蘇ナビの管理・運営・保守	3 0 0 千円	② 阿蘇DCホームページ管理運営費	1 5 0 千円	③ 身近な情報媒体等での情報の発信	3 0 0 千円	④ 情報誌の制作(aso lulu)	5 5 0 千円	⑤ 大学・企業との連携	2 0 0 千円
① 阿蘇ナビの管理・運営・保守	3 0 0 千円										
② 阿蘇DCホームページ管理運営費	1 5 0 千円										
③ 身近な情報媒体等での情報の発信	3 0 0 千円										
④ 情報誌の制作(aso lulu)	5 5 0 千円										
⑤ 大学・企業との連携	2 0 0 千円										

### 【公益目的事業３ 広域連携による競争力のある観光地づくり】

（取組み③ 人や資源を繋げ新たな価値を生み出す）

阿蘇を中心とした他県の周辺地域も巻き込みながら、多様な人材や地域資源をつなげることにより、阿蘇地域ならではの魅力的なコンテンツづくりに取り組むとともに、国内外からの受け入れ体制を整え、地域連携 DMO として、観光客と地域住民双方に配慮した持続可能な観光地域づくりを目指します。

（３－① 付加価値の高い新たな阿蘇資産の創出）

ア 新たな阿蘇資産の構築・推進

事業内容	<p>人々の価値観の多様化やコロナ禍後の新たな観光様式などにより、観光地に求められるコンテンツにも変化が生じています。</p> <p>阿蘇地域の人々が暮らす場を舞台とした交流機会の創出、地域住民との交流や体験を目的とした滞在型観光の開発など、「食と農、暮らし、景観」をテーマとした阿蘇らしい新たな観光ツールを提案します。</p>
------	--

**【1 阿蘇地域における持続可能なスポーツツーリズムの持続】**

2019年の西原村、2020年の阿蘇市、2021年南阿蘇エリアで開催したASO ロゲイニング大会は、年々参加者が増加しており、今後は、阿蘇を代表するスポーツツーリズムを目指すと共に、同時に関係人口の構築の一環として取り組みます。



具体的には、(株)ヤマップの登山アプリの持つ情報発信機能(約300万人のユーザー)や見守り機能などとの組み合わせにより、省エネ化(SDGs)を図り、地域の宝物や飲食・宿泊業及び温泉地やフットパスコースなどと連動したオリジナルな「第4回ASO ロゲイニング大会」を開催します。

**【2 阿蘇らしい新たなツールの造成】**

ポストコロナを見据え、旅行者に体験価値向上、消費拡大、来訪意欲増進と顧客定着などを図るために、阿蘇らしいツールとして活用できるデジタル技術と観光資源の融合によるオンラインを活用した取り組みについて、調査と情報収集を図り、付加価値の高い仕組みの構築に繋がります。

**【3 阿蘇エコツーリズム協会の支援】**

阿蘇地域の豊かな自然や景観を地域資源としたエコツーリズム協会の体験活動に対し負担します。

**【4 阿蘇グリーンツーリズム協議会の支援】**



農家民宿の運営者による同協議会を核にした阿蘇地域における「農泊」を確立することで、アフターコロナに向けた受け入れ強化を促す体験事業に対し負担します。

**【5 阿蘇山上ビジターセンター運営協議会負担金】**

平成31年2月に開設された阿蘇山上ビジターセンターの運営協議会に、オブザーバーとして参画し、情報を収集するための調査活動に対し協議会費を負担します。


**【6 (公社) 熊本県観光連盟へ参画】**

県内における観光事業の振興を図り、併せて魅力ある観光地づくりと、国内及び国外からの観光客誘致を行う上記団体への調査・収集に参画し、情報の共有化と連帯化に繋がります。


	<p>【7 各種観光PRイベントへの参加・出展】</p> <p>マルシェやギフトショーなどの開催についての情報を収集し、参加・出展などの体験活動を通して阿蘇地域への誘客に繋がります。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">▲マルシェなどの参加・体験活動</p>																
予算額	<p>【総額】 4,650千円 (交付金予定額/1,000千円)</p> <table border="0"> <tr> <td>① 第4回 ASO ロゲイニング大会の開催</td><td style="text-align: right;">2,500千円</td></tr> <tr> <td>② 阿蘇らしい新たなツールの造成</td><td style="text-align: right;">1,000千円</td></tr> <tr> <td>③ 阿蘇エコツーリズム協会負担金</td><td style="text-align: right;">300千円</td></tr> <tr> <td>④ 阿蘇グリーンツーリズム協議会負担金</td><td style="text-align: right;">300千円</td></tr> <tr> <td>⑤ 阿蘇山上ビジターセンター運営協議会負担金</td><td style="text-align: right;">100千円</td></tr> <tr> <td>⑥ (公社) 熊本県観光連盟負担金</td><td style="text-align: right;">100千円</td></tr> <tr> <td>⑦ 各種観光PRイベント出展</td><td style="text-align: right;">200千円</td></tr> <tr> <td>⑧ 事務経費</td><td style="text-align: right;">150千円</td></tr> </table>	① 第4回 ASO ロゲイニング大会の開催	2,500千円	② 阿蘇らしい新たなツールの造成	1,000千円	③ 阿蘇エコツーリズム協会負担金	300千円	④ 阿蘇グリーンツーリズム協議会負担金	300千円	⑤ 阿蘇山上ビジターセンター運営協議会負担金	100千円	⑥ (公社) 熊本県観光連盟負担金	100千円	⑦ 各種観光PRイベント出展	200千円	⑧ 事務経費	150千円
① 第4回 ASO ロゲイニング大会の開催	2,500千円																
② 阿蘇らしい新たなツールの造成	1,000千円																
③ 阿蘇エコツーリズム協会負担金	300千円																
④ 阿蘇グリーンツーリズム協議会負担金	300千円																
⑤ 阿蘇山上ビジターセンター運営協議会負担金	100千円																
⑥ (公社) 熊本県観光連盟負担金	100千円																
⑦ 各種観光PRイベント出展	200千円																
⑧ 事務経費	150千円																

(3-② 何度も訪れたい観光地域づくりの推進)

イ 何度も訪れたい観光地域づくり

事業内容	<p>阿蘇地域への観光客の特徴として、リピーター率が高い傾向があり、何度も訪れる中で地域との関係が生まれ、移住につながるケースも見られます。また、SDGsにおいては、住み続けられるまちづくりのために、都市部と周辺部・農村部が良好につながる必要性が示されています。</p> <p>そのため、「何度も訪れる旅、通う旅」(リビジット)に向けて、阿蘇地域の四季折々の表情、個性豊かな地域ごとの魅力、地域の食材を生かした食、訪れるたびに得られる発見・体感など、様々な魅力を活かして、何度も訪れたい観光地域づくりに取り組みます。</p> <p>【1 国内旅行者誘客創出事業】</p> <p>コロナ感染拡大により、減少した国内旅行者の回復を目指し、満足度調査における阿蘇地域の特長であるリピーター率の高さを促進し、「何度も訪れる旅」(リビジット)の創出を図ります。</p> <p>阿蘇ジオパークや湧水、棚田などの特長ある阿蘇地域の自然、景観資源を活かした体験活動を推進します。</p> <div style="text-align: right;">  </div>
------	---



	<p>【２ マイクロツーリズム事業】</p> <p>満足度調査時のヒアリングによる調査で明らかになった「地元」で観光する近距離旅行や自家用車や公共交通機関による移動を核とした近場からの旅行者に対し、地域の魅力の再発見を体験する事業に取り組みます。</p>	 <p>▲密を避け自然に触れる旅の創出</p>
予算額	<p>【総額】 1, 6 0 0 千円</p> <p>① 国内旅行者誘客創出事業 1, 0 0 0 千円</p> <p>② マイクロツーリズム事業 5 5 0 千円</p> <p>③ 事務経費 5 0 千円</p>	

(３－③ 市町村連携による観光地域づくりの推進))

ウ 広域連携による競争力のある観光地づくり

事業内容	<p>阿蘇地域を構成する８市町村だけでなく、他県の周辺地域や全国観光圏との連携を図り、DCの人的ネットワーク等を活用しながら、地域連携DMOとして「広域周遊型の観光まちづくり」の構築・発展を目指します。</p> <p>また、インバウンドの再来を見据え、外国人観光客の受入れに対応できる環境整備に取り組みます。</p> <p>&lt;阿蘇くじゅう観光圏事業・・・地域連携 DMO&gt;</p> <p>令和４年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止を念頭に置いた新たな旅のスタイルに対応した取り組みを継続します。</p> <p>また、独自の先駆的な取り組みを行なう観光地域づくり法人として「重点支援 DMO 37 法人」（現在約 3 0 0 法人）を認定。当財団も重点支援 DMO として選定されており、九州温泉ハイランド構想、長崎 IR 構想や九州 3 観光圏連携などを念頭に取り組みます。</p> <p>このような方針や立場を基盤に、引き続き令和４年度広域周遊観光促進のための観光地域支援事業などを展開します。</p> <p>2 0 2 5 日本万国博覧会（開催地：大阪）におけるターゲットの絞り込みを行い、国内外から選好される国際競争力の高い魅力ある観光地域の形成に向け、全国観光圏推進協議会と連動して、満足度（マーケティング）調査や「Undiscovered Japan」及び観光品質認証制度「SAKURA QUALITY」などの展開を継続します。</p> <p>令和４年度は、観光圏整備法に基づいて認定された全国 1 3 観光圏との連携を継続すると共に、阿蘇くじゅう観光圏整備計画（令和５年度から 9 年度）の策定年度にあたることから、アフターコロナの動きやインバウンド再来などの状況を見据えでの計画づくりを進めます。</p>
------	--

事業  
内容

【1 広域周遊観光促進のための観光地域支援事業】（観光庁）

（1）＜阿蘇くじゅう観光圏に関する事業（案）＞

- ・阿蘇くじゅう観光圏マーケティング調査（満足度調査）（定額補助）  
（阿蘇 DC、竹田市、高千穂町）
- ・全国観光圏推進協議会共通申請事業（定率補助・30%～50%）  
全国観光圏推進協議会事業（研修会など）

Undiscovered Japan 情報発信申請事業

（2）＜阿蘇 DC 申請事業＞（インバウンド向け）

- ・阿蘇「お寺体験+滞在」コンテンツ造成事業（定率補助・新規50%）
- ・市町村関係申請事業（申請予定）（定率補助・新規50%）
- ・コンテンツの磨き上げ・支援事業

【2 九州3観光圏連携事業】

九州3観光圏連携によるインバウンド広域周遊ルートの商品化及びプロモーション事業

- ・福岡インターナショナルギフトショー2022出展
- ・3観光圏周遊ファムツアー商品造成

【3 阿蘇くじゅう観光圏観光品質認証制度継続事業】

宿泊施設などの観光サービスの品質を第三者が評価し、その品質の高さを認証する観光品質認証制度「SAKURA QUALITY」。質の高い観光サービス情報を発信するとともに、サービスレベルの維持向上を目的とし、阿蘇くじゅう観光圏において実施します。

- ・サービスレベル維持及び向上
- ・積極的な情報発信のための調査

【4 阿蘇くじゅう高千穂デザイン会議の運営・支援】


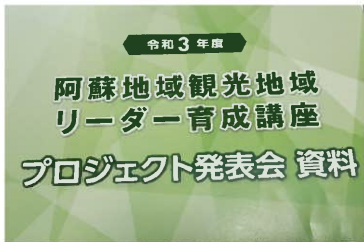
コロナ感染収束を見据えて、インバウンド誘客や国内旅行者誘客を図るために「ツーリズム EXPO 2022」への出展における情報収集や阿蘇くじゅう高千穂地域の中核を担う人材情報の収集を基盤に、観光地域づくりマネージャーへの育成及び現マネージャーのスキルアップ研修会の開催及び魅力的な女性の感性を活かした商品の商品化やネットワーク化に取り組みます。



▲素敵女子のおしゃべり時間

【5 阿蘇くじゅう観光圏整備計画策定】

観光圏整備法に基づき、令和5年度から令和9年度までの観光圏内の調査を行い、阿蘇くじゅう観光圏整備計画を策定します。

	<p>【6 令和4年度阿蘇地域観光地域づくりリーダー育成講座】</p> <p>魅力ある観光地域づくりをリードする「観光人材」を育成するために、各地域の情報収集や調査をもとに、地域全体のレベルアップを図り、引き続き、魅力的な商品企画を造成します。</p> <p>なお、昨年度は、観光協会や地域おこし協力隊、三セクなどから10人の若手の受講生が集まり、地域資源の調査を活かしたプロジェクトを企画しました。その内の3～4のプロジェクトは、予算化や実証が図られ商品化されることになっています。</p> <div></div> <p>▲発表会の様子</p> <div></div> <p>▲PJ 発表会資料集</p> <p>【7 研修・セミナー等の受講による DMO 中核人材の育成】</p> <p>(定額補助/観光庁)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・他の DMO との人材交流</li><li>・先進的な観光地域への視察、</li><li>・研修・セミナー等の受講</li></ul> <p>【8 観光地域動向調査事業】(定額補助/九州運輸局)</p> <p>コロナ禍における阿蘇地域の修学旅行及び教育旅行の回復のための観光地域動向調査事業</p>																																										
予算額	<table><tr><td>【総額】</td><td>22,023千円</td><td>(補助金予定額/10,318千円)</td></tr><tr><td>① 広域周遊観光促進のための観光地域支援事業</td><td>12,873千円</td><td></td></tr><tr><td></td><td>(定額補助)</td><td>(715千円)</td></tr><tr><td></td><td>(定率補助)</td><td>(12,158千円)</td></tr><tr><td>コンテンツの磨き上げ・支援事業</td><td>2,000千円</td><td></td></tr><tr><td>② 九州3観光圏連携事業</td><td>300千円</td><td></td></tr><tr><td>③ 阿蘇くじゅう観光圏観光品質認証制度継続事業</td><td>100千円</td><td></td></tr><tr><td>④ 阿蘇くじゅう高千穂デザイン会議負担金</td><td>1,000千円</td><td></td></tr><tr><td>⑤ 阿蘇くじゅう観光圏整備計画策定</td><td>2,500千円</td><td></td></tr><tr><td>⑥ 2022阿蘇地域観光地域づくりリーダー育成</td><td>1,000千円</td><td></td></tr><tr><td>⑦ 研修・セミナー等の受講による DMO 中核人材の育成</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>(定額補助)</td><td>500千円</td></tr><tr><td>⑧ 観光地域動向調査事業</td><td>(定額補助)</td><td>1,500千円</td></tr><tr><td>⑨ 事務経費</td><td></td><td>250千円</td></tr></table>	【総額】	22,023千円	(補助金予定額/10,318千円)	① 広域周遊観光促進のための観光地域支援事業	12,873千円			(定額補助)	(715千円)		(定率補助)	(12,158千円)	コンテンツの磨き上げ・支援事業	2,000千円		② 九州3観光圏連携事業	300千円		③ 阿蘇くじゅう観光圏観光品質認証制度継続事業	100千円		④ 阿蘇くじゅう高千穂デザイン会議負担金	1,000千円		⑤ 阿蘇くじゅう観光圏整備計画策定	2,500千円		⑥ 2022阿蘇地域観光地域づくりリーダー育成	1,000千円		⑦ 研修・セミナー等の受講による DMO 中核人材の育成				(定額補助)	500千円	⑧ 観光地域動向調査事業	(定額補助)	1,500千円	⑨ 事務経費		250千円
【総額】	22,023千円	(補助金予定額/10,318千円)																																									
① 広域周遊観光促進のための観光地域支援事業	12,873千円																																										
	(定額補助)	(715千円)																																									
	(定率補助)	(12,158千円)																																									
コンテンツの磨き上げ・支援事業	2,000千円																																										
② 九州3観光圏連携事業	300千円																																										
③ 阿蘇くじゅう観光圏観光品質認証制度継続事業	100千円																																										
④ 阿蘇くじゅう高千穂デザイン会議負担金	1,000千円																																										
⑤ 阿蘇くじゅう観光圏整備計画策定	2,500千円																																										
⑥ 2022阿蘇地域観光地域づくりリーダー育成	1,000千円																																										
⑦ 研修・セミナー等の受講による DMO 中核人材の育成																																											
	(定額補助)	500千円																																									
⑧ 観光地域動向調査事業	(定額補助)	1,500千円																																									
⑨ 事務経費		250千円																																									